

第434回 番組審議会

1. 日 時 平成20年7月15日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 13名

出席委員 10名

出席委員	委員長	橋田 純一
	副委員長	帷子 利明
	委員	佐藤 晴久
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸
	委員	森本 雅司
	委員	千葉 幸長
	委員	安藤 茂
	委員	望月 善次
	委員	中井 雅彦

欠席委員	委員	西郷 喜代子
	委員	清野 雅子
	委員	宮 勉

社側出席者	矢後 勝洋 (代表取締役社長)
	石井 修平 (専務取締役)
	阿部 孝夫 (常務取締役)
	千葉 正範 (取締役営業局長)
	鈴木 直志 (報道局専任局長)
	遠藤 隆 (報道局次長兼報道部長)

事務局	青山 尚之 (編成局長)
	八重樫雅弘 (編成局編成部副部長)

4. 議 題

1. テレビ岩手報道特別番組「逆転登録めざして 平泉 魅力発見」
6月29日（日）午後2時30分～3時25分放送
2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・視聴者からのご意見
- ・月間民放

6. 議事の概要

社側説明

本日は新委員の委員、望月委員と中井委員に委嘱状を交付いたします。

～委嘱状の交付～

どうぞ宜しくお願いいたします。

本日の番組審議会の議題は6月29日放送の「逆転登録めざして 平泉魅力発見」です。審議願います。

委員側意見

- ◆ 観光業界にとっては重要なテーマ。残念な結果となった。番組は3点のテーマで進んでいた。浄土思想・海上シルクロード・平泉の都市国家、という点に興味を持った。海上シルクロードという視点で是非再登録を目指して欲しい。
- ◆ 全体的には若干せわしさを感じました。もう一段の絞込みが必要だったのではないかと感じました。浄土思想を理解してもらうことが今回の登録に向けた大切なテーマだったと思う。現代にどのような取り組みがあり、世界平和にどう繋がっていくのか指摘をもっとして欲しかった。
- ◆ 今回の最終決定はとても残念でした。逆転登録を目指す熱い思いが番組から伝わってきた。また、番組からは平泉の世界遺産の奥深さを感じましたし、番組を進行する司会の方々も安心して見る事ができました。当時の平泉の景観を再現・現代に蘇らせた点にも関心しました。同じく世界遺産登録を目指している鎌倉のモデルが平泉にある点にも誇りを感じました。平泉文化の位置付け、海上シルクロードの視点にも壮大なロマンを感じました。
- ◆ 今回の結果がわかってから番組を見ましたが、中国に源流を辿るなどポイントがわかり易かった。平泉文化を理解する番組としてよくできている番組だと感じました。浄土思想について世界の方々にどの様にすれば理解してもらえるかが逆転

登録に向けて大切な部分であったが、そのような大切な部分を深く掘り下げて感心いたしました。全体的に平泉を理解する・考える番組として良く完成されていると思います。

- ◆ この番組は、平泉の逆転登録の道筋を探るとともに、その魅力を再発見して伝えようとしている番組だと理解します。しかし、イコモスの勧告を受けて逆転登録の可能性を探る点にポイントを絞って番組を作って欲しかったと思います。イコモスの指導の点をどのようにすれば理解して貰い逆転への道筋を考察して欲しかった。
- ◆ 全体的にバタバタしていた。逆転登録に向けた多くの人々の思い、取組みが紹介されていたが、ターゲットが絞れていないと思いました。逆転登録に向けては浄土思想の理解を世界の人々にしてもらわなければならないが、国・県がその点をどのように努力し取り組んできたのか取り上げて欲しかった。楽園・天国という西洋思想と浄土思想との差異について補足説明が欲しかった。今後、平泉文化の世界遺産登録を可能にするには日本の中、アジアの中の平泉と世界の中での平泉とでた認知・理解が大きく違うという立場に立ち、どのように世界の人々に理解してもらおうのか示して欲しかった。
- ◆ 目には見えない浄土思想を世界観・宗教観が違う世界中の人々に理解してもらわなければなりません。浄土とは何かわかり易く説明するにはどうすればよいのか。それは、浄土とは池の形であるという点に絞ればよかったと思います。

社 側 今回の結果は残念であったが平泉の魅力を伝えることはできたと思う。ただ、多くの先生方からご指摘を頂いたように、浄土思想をわかり易く説明できなかった点はそのとうりだったと思います。今回は逆転登録に向けての取組みを紹介する番組でしたが、そのさなか地震という大きな災害も発生しました。そういった中での逆転登録に向けた多くの人々の熱い思いが伝えることができたと思います。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における

その公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」
(平成 20 年 7 月 2 日(火)午前 11 時 45 分～11 時 52 分放送)で、審議の概要を放送。
- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開。